

福島県公民館連絡協議会、福島県市町村教育委員会連絡協議会、福島県学校図書館協議会、福島県PTA連合会、福島県婦人団体連合会、いわき市公民館連絡協議会

- ⑦ 期 日 昭和52年10月28日(金)、29日(土)
- ⑧ 会 場 いわき市文化センター
- ⑨ 参加者 図書館・公民館職員、社会教育関係者、学校図書館職員、地域・家庭文庫関係者、利用者 200名
- ⑩ 日 程
- ア 永年勤続者表彰
本田興子(県立図書館) 佐瀬 深(会津図書館)
津田清子(会津図書館) 佐藤和子(いわき市中央図書館) 菅家長平(昭和村公民館) 唯野金蔵(相馬市公民館) 7名
- イ 記念講演
「現代社会と図書館」
お茶の水女子大学助教授 小川 剛氏
- ウ 事例発表
市立図書館における図書館奉仕の現状と問題点
喜多方市立図書館
公民館における読書活動の現状と問題点
田島町公民館
子どもの読書と図書館
矢吹町のら文庫
地域・家庭文庫を実施して
いわき市なかよし文庫
- エ 分科会
第1分科会 公共図書館部会(県・市立図書館)
第2分科会 小図書館部会(町立図書館、公民館)
第3分科会 図書館と利用者の部会(利用者、文庫、図書館)
第4分科会 図書館協議会部会(協議会委員と図書館)
- オ 全体会議
各分科会の報告のあと図書館等の充実についての決議文が採択され関係方面に陳情することとした。

(3) 県内公共図書館長会議

- ① 趣 旨 県内公共図書館長が、日ごろの図書館運営の成果と経験を持ち寄り、図書館運営に関する問題点の解決、打開の方策を検討する。
- ② 期 日 昭和52年11月22日(火) 10:30~16:30
- ③ 会 場 福島県立図書館 談話室
- ④ 主 催 福島県教育委員会、福島県立図書館
福島県公共図書館協会
- ⑤ 講 演 「わが図書館経営をふりかえって」
元会津若松市立会津図書館長 大村 武一氏
- ⑥ 協 議
・各館における現状と問題点について
・明年度の予算編成について

・県内図書館の振興について

(4) 県内図書館司書研修会

- ① 趣 旨 昨今の多種多様な情報のはん乱の中で利用者が必要とする情報を適切に収集整理し提供するためには、蔵書構成とその活用について、今日の情勢に対応するより適切な知識と技術の修得が要求される。よってこの問題についての今日的課題とその対応策にふれ、この面での司書の資質の向上を図る。
- ② テ ー マ 蔵書構成とその活用 ——書誌と索引——
- ③ 主 催 福島県教育委員会、福島県公共図書館協会、福島県立図書館
- ④ 期 日 昭和52年11月29日(火) 10:00~16:00
- ⑤ 会 場 郡山市中央公民館
- ⑥ 講 師 東京学芸大学教授 北島 武彦氏
- ⑦ 講義主要項目
1 図書館と資料
2 蔵書構成の意義と目的
3 蔵書構成の際の基本原則
4 蔵書構成の基礎となる各資料の評価方法
5 蔵書の利用
6 蔵書構成およびその活用と書誌・索引
7 主要目録、書誌、索引、抄録
- ⑧ 参加者 公共図書館・学校・大学図書館職員 105名

(5) 絵本研究講習会

- ① テ ー マ 絵本の出版について
- ② 期 日 昭和53年2月21日(火) 13:00~16:30
- ③ 会 場 福島市中央公民館 講義室
- ④ 講 師 森 ヒロシ氏 (絵本作家、啓林館ジョイフルえほん編集長)
- ⑤ 対 象 読書グループの母親、図書館員、公民館職員、幼稚園職員等 50名

(6) 北日本図書館連盟「総務部門」研究協議会

- ① 趣 旨 公共図書館への住民の期待はますます増大し、図書館がこれらに対応して行くためには、各部門がその機能をじゅうぶん果たすとともに、部門相互の緊密な連けいが要請される、これに対して総務部門の果たす役割について研究協議し、図書館奉仕の向上を図ろうとするものである。
- ② 主 催 北日本図書館連盟、福島県立図書館、福島県公共図書館協会
- ③ 期 日 昭和52年9月13日(火)、14日(水)
- ④ 会 場 福島市飯坂町 あづま荘
- ⑤ 参加者 北日本地区公共図書館およびその他関係職員 52名
- ⑥ 講 演